

北九州地域救急業務メディカルコントロール圏域に所属する 6 消防本部の指導救命士が連携した新たな取り組みについて

～救急隊員の教育体制も新時代へ～

< 6 消防本部 >

北九州市消防局 行橋市消防本部 中間市消防本部 京築広域圏消防本部 遠賀郡消防本部 苅田町消防本部



北九州市消防局 救急ワークステーション
指導救命士 消防司令補 景山 拓二

北九州地域MC圏域の 6 消防本部～指導救命士の現状と課題～

	A消防本部	B消防本部	C消防本部	D消防本部	E消防本部	F消防本部
指導救命士数	9 人	1 人	1 人	2 人	2 人	2 人
指導救命士 による訓練	<u>年間計画に基づき</u> ・基本手技訓練 ・シミュレーション訓練 （集合訓練年 3 回） ・指導救命士による訓練指導 （救急車同乗指導含む）	<u>曜日指定で実施</u> ・基本手技訓練 ・シミュレーション訓練		<u>不定期</u> ・基本手技訓練 ・シミュレーション訓練		<u>年間計画に基づき</u> ・シミュレーション訓練 （年 1 回）

現 状	課 題
指導者の育成不足	指導者の熟達化
若手職員の経験不足	指導者の経験値集積
訓練不足	具体的な訓練計画
訓練用資器材不足	訓練用資器材の調達

課題の克服と新しい取り組み



<課題克服>

- ◇ 6 消防本部の指導救命士 17 人が連携する。
- ◇ 段階的で継続的な訓練の実施と指導技法を習得する。
- ◇ 救急WS施設にて訓練用資器材を共有し活用する。



<新しい取り組みの特徴>

- ◇ プロトコルは地域統一のため混乱なく取り組める。
- ◇ 地域MC圏域全体の救急隊員の高度化と平準化が図られる。
- ◇ 核となる消防本部を中心に有意義な訓練が可能となる。
- ◇ 最小経費で最大の効果を図る。

段階的で継続的な訓練



step1 救急ws

指導救命士による
合同救急訓練
(指導技法習得)
(計3回)
8月～12月

step2 各所属

指導救命士による
所属救急隊訓練
(6か月間)
9月～2月

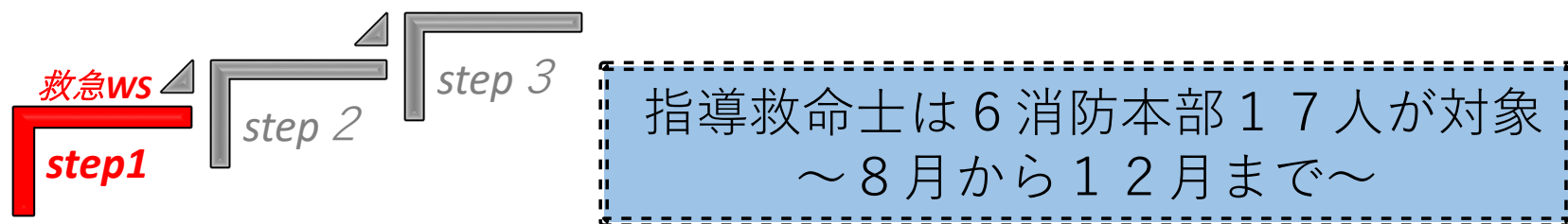


step3 訓練センター

北九州地域合同救急
シミュレーション訓練
(3日間)
2月14、21、28日



step 1 指導救命士による合同救急訓練（計 3 回）



①基本手技訓練の指導技法習得（8 月実施）

- ・心肺蘇生法
- ・薬剤投与
- ・血糖測定
- ・気管挿管
- ・喉頭鏡操作

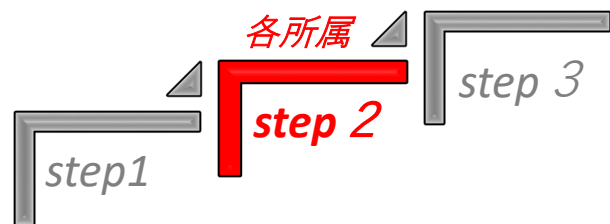
②想定訓練の指導技法習得（10 月実施）

- ・VF想定
- ・薬剤投与想定
- ・気管挿管想定

③シミュレーション訓練の指導技法習得 （12 月実施）

ブラインド形式による現場即応型訓練の
想定票作成、訓練の実施と指導

step 2 指導救命士による所属救急隊訓練（6か月間）



救急隊は6消防本部100隊が対象
～9月から2月までの期間～

- ・救急隊員歴や救急救命士歴
- ・日頃の現場活動状況
- ・緊急時の精神状況等

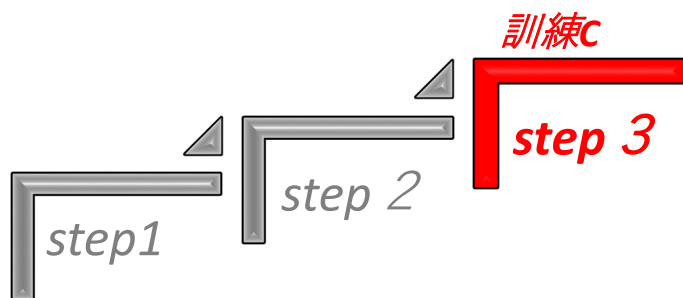
・事後検証会や医師同乗指導の指摘事項を反映



- ・個別具体的な指導を行う（基本から応用まで）

	A消防本部	B消防本部	C消防本部	D消防本部	E消防本部	F消防本部
指導救命士	9人	1人	1人	2人	2人	2人
救急隊数 (延べ数)	66隊	6隊	6隊	4隊	6隊	12隊

step 3 北九州地域合同救急シミュレーション訓練（3日間）



救急隊は6消防本部71隊が参加
～2月14日、21日、28日～

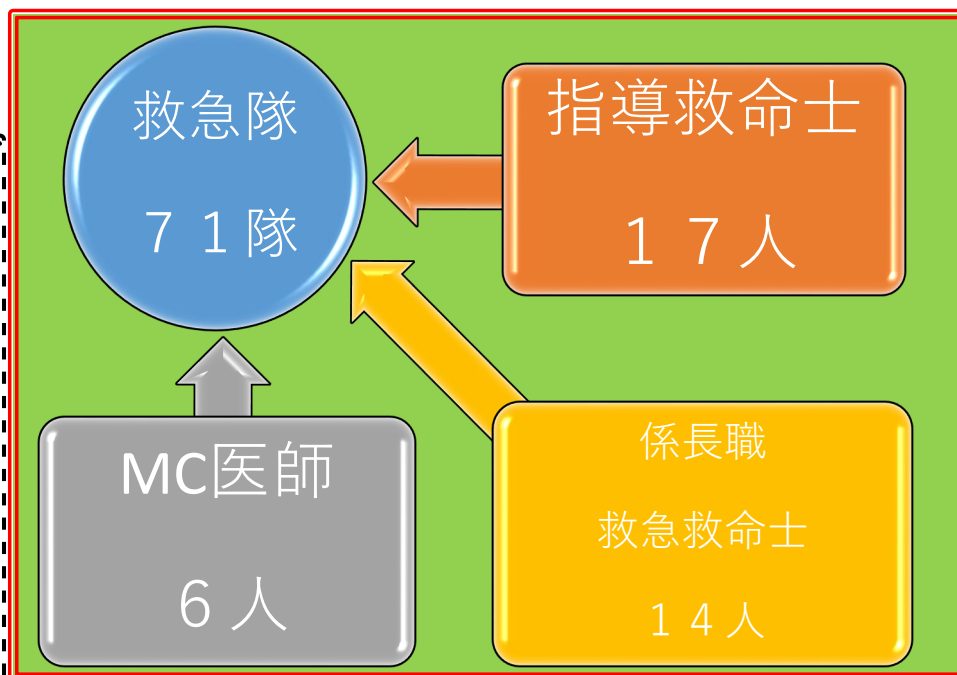
- ・指導を受けた100隊のうち
代表救急隊71隊が参加

<客観的評価>

- ・指導救命士、MC医師
- ・係長職の救急救命士

<事例の反映>

- ・事後検証会や医師同乗指導の
指摘事項を反映



訓練効果と今後の期待

- ① 地域MC圏域の救急隊員が一体となって訓練研修を行うことで、更に地域MC協議会との連携強化が図られた。
 - ② プロトコルが地域統一のため混乱なく取り組み、指導する側とされる側が相互にレベルアップでき、事後検証会の指摘事項を訓練に反映することで、MC体制下におけるPDCAサイクルがより有効なものとなった。
 - ③ 地域MC圏域一体となった教育体制を構築することで、効果的に救急隊員の知識技術の高度化が図られた。
-
- ① 指導救命士の再教育体制を構築し、救急隊員等にフィードバックが期待される。
 - ② 指導救命士の指導を受けた救急隊員等は、高度化した知識技術で各管内の地域住民の救命率向上を図る。
 - ③ 大規模災害時は、医療機関と救急隊員の顔の見える良好な関係を活かし、地域一体となって住民の救命率向上を図る。
-